「こころの健康」福祉講座 受講者募集!

	日時	場所	内容	講師名	申込締切
第1回	10月7日(土)13時30分~15時	ふくしの駅 3階研修室	りかりめよい特神佐串の	医療法人楽生会馬場病院 精神科医師 馬場 藤好 さん	9月28日(木)
第2回	10月12日(木) 13時30分~15時	地域生活支援 センター 365		 「よつば 管理者	10月10日(火)
第3回	10月19日(木) 13時30分~15時	障害福祉サービス 事業所若竹	精神疾患をお持ちの方との かかわり方	「よつば」管理者	10月16日(月)
			<u> </u>		

対象者 精神福祉に関心がある人(高校生以上)

受講料 無料

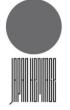
申込方法 メール、電話、FAXで申し込んでください。

メール、FAXの場合は、氏名、住所、電話番号を記載してください。

申し込み・問い合わせ 竹原市社会福祉協議会

2 2 2 - 5 1 3 1 FAX 2 3 - 0 0 8 4

E-mail takeshakyo@mx51.tiki.ne.jp



日本遺産

【連載】北前船日本遺産~鳥取市の紹介~

北前船は大阪と北海道を日本海廻りで往復していました。そのため、北前船日本遺産は 全国規模でストーリーが展開している点が特徴です。今月号から、北前船日本遺産認定を 受けている中国・四国地方の自治体を紹介していきます。今回は鳥取県鳥取市を紹介します。

鳥取県東部に位置する鳥取市は、山陰地方東部の中核都市として発展してきました。豊 臣秀吉による鳥取城攻略後に城下が形成され始め、江戸時代前半の池田光政が鳥取藩主を 務めた時期に拡大された城下町が現在の市街地の原型です。

鳥取城の西を流れる千代川河口の賀露港は、古くから海上交通の要衝として栄え、北前船も寄港しま した。港が一望できる賀露神社の石灯籠には、鳥取を拠点に活動した多くの廻船商人の名前が刻まれて います。また、鳥取県無形民俗文化財の賀露神社で2年に1度行われる大祭「ホーエンヤ祭」は、神輿 や神官、獅子、武者行列等が船に乗って千代川を下るもので、毎回にぎわいをみせています。

鳥取市西部に位置する芦崎(現在の青谷地域)も北前船寄港地で、廻船問屋も集住しており、湊神社 には廻船問屋から寄進された常夜灯、狛犬、船型の神輿が残されています。鳥取の夏の風物詩「鳥取しゃ んしゃん祭」で使われるしゃんしゃん傘は、青谷地域でも生産される因州和紙が使用され、色鮮やかな 傘が一斉に舞う姿は圧巻です。

※9月8日(金)から10月11日(水)まで、 旧森川家住宅では北前船日本遺産認定を受け ている中国・四国地方の自治体を紹介するパ ネル展を開催しています。

問い合わせ

文化生涯学習課文化財保護係 ☎22-2328

▲ホーエンヤ祭の船御輿